# 建設現場のＩＣＴ体験

## 高山工高生 測量用ドローン操作

ドローンの操作を体験する生徒ら＝高山市千島町、高山工業高校

高山市千島町の高山工業高校で12日、建設現場で使われる情報通信技術（ＩＣＴ）の体験学習が行われ、生徒がドローンの操作やプログラミングに挑戦した。

最新技術に触れることで建設業のイメージを向上させ、進路選択に役立ててもらおうと2年前から行っている。建築インテリア科の1年生25人が参加した。

ドローンスクール運営のＲＯＢＯＺ（恵那市）社員らが、測量などの現場でドローンを活用することで大幅な時間短縮や精密度の向上になると説明。生徒はドローンの操作方法を教わって体育館内で飛ばしてみたり、社員らがレーザースキャナーで運動場を測量する様子を見学したりした。

下田美空さん(16)は「建設の現場にドローンが使われているとは知らなかった。操作も楽しかった」と話した。（安井真由子）

無断複製・転載を禁じます